



カブドットコム証券株式会社
 (コード番号：8703 東証1部)
 代表執行役社長 齋藤 正勝

2002年11月20日

「ワンショット手数料」 & 出合注文を3週間に延長
 ～ 複数日にわたる内出来約定も一つの注文として手数料計算 ～

カブドットコム証券株式会社は、複数日にわたる内出来約定でも一つの注文として計算する独自の手数料計算方式を「ワンショット手数料」という名称で提供することとしました。また同時に、出合注文の有効期限をこれまでより1週間延長し、3週間先まで日付指定できることとなります。

■ワンショット手数料とは？

複数単元の注文を発注し、その約定が複数日にまたがる内出来での約定となる場合、他の証券会社では、各々の日付ごとに単独の注文・約定として手数料が必要となり、予期せぬ割高な手数料となるケースがあります。しかし、カブドットコム証券のワンショット手数料では、初めに複数単元で発注した一つの注文として手数料を計算しますので、約定が複数日にまたがった内出来となっても手数料が変わりません。

【例】時価201円の銘柄を3万株、200円の指値で発注（注文有効期限は1週間後まで）。

約定が1万株ずつ3日間に分かれた場合のネット主要各社現物手数料比較。

	12月2日	12月3日	12月4日	合計
	200円で1万株約定	200円で1万株約定	200円で1万株約定	
カブドットコム	2,300円			2,300円
松井	3,000円	3,000円	3,000円	9,000円
Eトレード	1,600円	1,600円	1,600円	4,800円
DLJ	2,500円	2,500円	2,500円	7,500円
マネックス	2,500円	2,500円	2,500円	7,500円
ビーンズ	2,500円	2,500円	2,500円	7,500円

※ちなみに、3万株一度に約定した場合は以下の通り。

カブドットコム=2,300円、松井=6,000円、Eトレード=1,600円、
 DLJ=2,500円、マネックス=3,100円、ビーンズ=5,000円

■ワンショット手数料の意義

他の証券会社のように、約定が複数日にまたがってしまうと予期せぬ割高な手数料となってしまう計算方法では、安心してまとまった単位での発注ができません。弊社のリスク管理追求型信用取引の「ワンウェイ手数料」における「発注時にコストが確定していないのはリス

クである」という発想と同様に、まとまった単位での注文や流動性の低い銘柄への複数単位での発注が、複数日にまたがって約定してしまい手数料が割高となるのも同じリスクであるとカブドットコム証券は考えました。

手数料体系も他証券と比べ高額でのお取引における手数料が特に割安ですので、まとまった単位でのご注文がさらに有利になります。なお、ワンショット手数料はカバードワラントの手数料体系（最低500円～）においても、同様の計算方法が適用されます。

■クロス取引に最適

ワンショット手数料は、新証券税制に対応したクロス取引の際にも効果を発揮します。まとまった株数の持株を年内に源泉分離課税で売却し、同時に同株数を買い直し取得価格を確定させる、といったクロス取引の際に、約定が複数日にまたがり手数料が嵩んでしまうといった事態を回避することが出来ます。また、クロス取引の際は、通常の日当たり現物買付上限（1億円）を超える売買も可能で、発注方法も通常の指値だけでなく「成行残数指値」といったクロス取引に適した発注方法も可能ですので、手数料面のみならず、クロス取引に最も適した体制を整えております。

「成行残数指値」

単位株の複数倍の成行注文を発注する際に内出来となり未約定注文が残った場合、その残り分の注文をはじめに約定した価格の指値注文に訂正する注文です。

■注文の有効期限を3週間に延長

これまで注文の有効期限は最大2週間先まででしたが、これを最大3週間先までに延長しました。これにより、Uターン注文などの条件注文がさらに使いやすくなります。なお、弊社では注文の有効期限を日にち単位でご指定いただくことが可能です。

◎ 期限指定	2002/11/05(火)	▼	まで有効
	2002/11/08(金)	▲	
	2002/11/11(月)		
	2002/11/12(火)		
	2002/11/13(水)		
発注前提条件	2002/11/14(木)		
対売買の発注	2002/11/15(金)		
	2002/11/18(月)		
kabu.com	2002/11/19(火)		
連絡先設定か	2002/11/20(水)		
	2002/11/21(木)		
	2002/11/22(金)	▼	